



政府統計

報道関係者 各位

令和元年 11 月 27 日

【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 佐藤 恵治

室長補佐 滝田 小百合

(担 当) 中高年者縦断統計係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7594)

(直通電話) 03-3595-2323

## 第 14 回「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」 の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の第 14 回(平成 30 年)結果を取りまとめましたので公表します。

中高年者縦断調査は、平成 17 年 10 月末に 50～59 歳であった全国の中高年者世代の男女に対して、家族の状況、健康の状況、就業の状況などを継続的に調査し、高齢者対策などの厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第 14 回調査では、平成 17 年度の第 1 回調査から協力が得られた 18,213 人について集計しており、調査対象者の年齢は、63～72 歳となっています。

### 【調査結果のポイント】

#### 1 健康状態の変化

第 1 回調査(13 年前)から健康状態がずっと「よい」と思っている者は、男 41.9%、女 43.0%と、男女とも 4 割以上。(4 頁 表 2)

#### 2 65 歳以上の就業状況

第 1 回調査時(52～59 歳)に「65 歳以降仕事をしたい」と答えた者で、第 14 回調査で「仕事をしている」のは、男の「65～69 歳」で 6 割以上、「70～72 歳」で 5 割以上、女の「65～69 歳」で 5 割以上、「70～72 歳」で 4 割以上。(6 頁 図 4、表 4)

#### 3 余暇・社会参加活動状況の変化とこころの状態

第 1 回調査(13 年前)から「趣味・教養」「スポーツ・健康」又は「地域行事」の活動を続けている者は、「第 1 回から活動していない」者と比べて、過去 1 か月間に「神経過敏に感じた」ことなどが「まったくない」と答えた割合が高い。(7 頁 表 5)

		第14回調査で「まったくない」と答えた割合					
		神経過敏に 感じましたか	絶望的だと 感じましたか	そわそわ 落ち着かなく 感じましたか	気分が沈み込んで、 何が起ころうと 気が晴れないように 感じましたか	何をするのも 骨折りと 感じましたか	自分は価値の ない人間だと 感じましたか
趣味・教養	第1回から活動している	54.0%	82.0%	67.0%	65.2%	57.6%	83.2%
	第1回から活動していない	47.0%	62.8%	57.2%	49.5%	44.6%	63.2%
スポーツ・健康	第1回から活動している	57.0%	83.1%	68.6%	66.1%	60.5%	83.5%
	第1回から活動していない	46.8%	69.1%	59.8%	53.9%	46.4%	71.8%
地域行事	第1回から活動している	53.6%	80.9%	66.5%	66.6%	58.7%	81.6%
	第1回から活動していない	50.7%	72.8%	62.8%	57.6%	49.3%	73.8%

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。